

東京国際空港 短期測定における航空機騒音測定結果 (令和4年11月17日~11月23日)

【短期測定結果】野田市立中央小学校

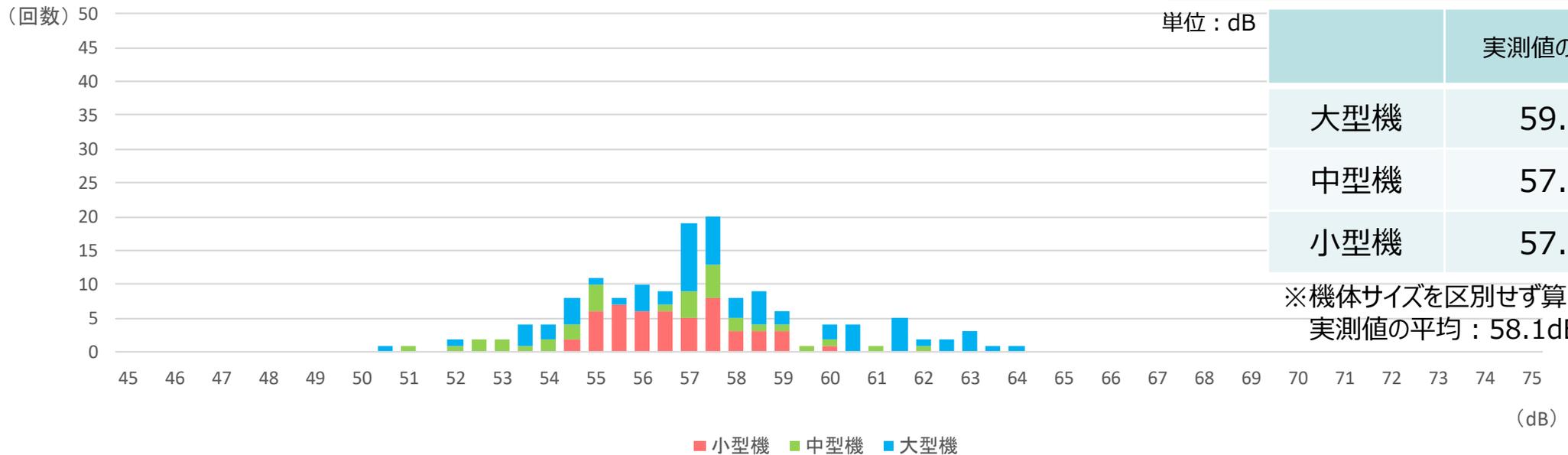
○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・C滑走路北風離陸経路付近に位置する。
- ・A滑走路新飛行経路南風着陸経路付近に位置する。

○実測値の分布

実測値（各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値）ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。

騒音発生回数：148



単位：dB	実測値の平均
大型機	59.2
中型機	57.2
小型機	57.1

※機体サイズを区別せず算出した実測値の平均：58.1dB

騒音環境と航空機騒音の程度について

騒音レベル (L Amax [dB (デシベル)])

- 電車のガード下 100dB
- 大声、騒々しい工場、パチンコ店 90dB
- 幹線道際、掃除機、騒々しい街頭 70~80dB
- 街路沿いの住宅街 65~75dB
- 通常の話し声 50~70dB
- 静かな事務所内 50dB
- 静かな室内、ささやき声、深夜の住宅街 30~40dB
- 耳で聞こえる限界 0dB

飛行機の声 ※2 60~80dB

※1 デシベルとは、音の強さを示す単位（音圧）。上図は、騒音レベル (L_A[dB]) での瞬間最大レベルを示したもの。
 ※2 飛行機の声は、概ね着陸時で1000ft (約305m)、離陸時で2000ft (約610m) 以上の高度で航行する場合のピーク騒音

(一財) 空港振興・環境整備支援機構資料より国土交通省作成

測定日	11/17	11/18	11/19	11/20	11/21	11/22	11/23	平均
Lden	30.5	31.8	34.3	38.5	35.2	35.9	37.8	35.6

Lden：航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標

【短期測定結果】千葉市みやこ図書館

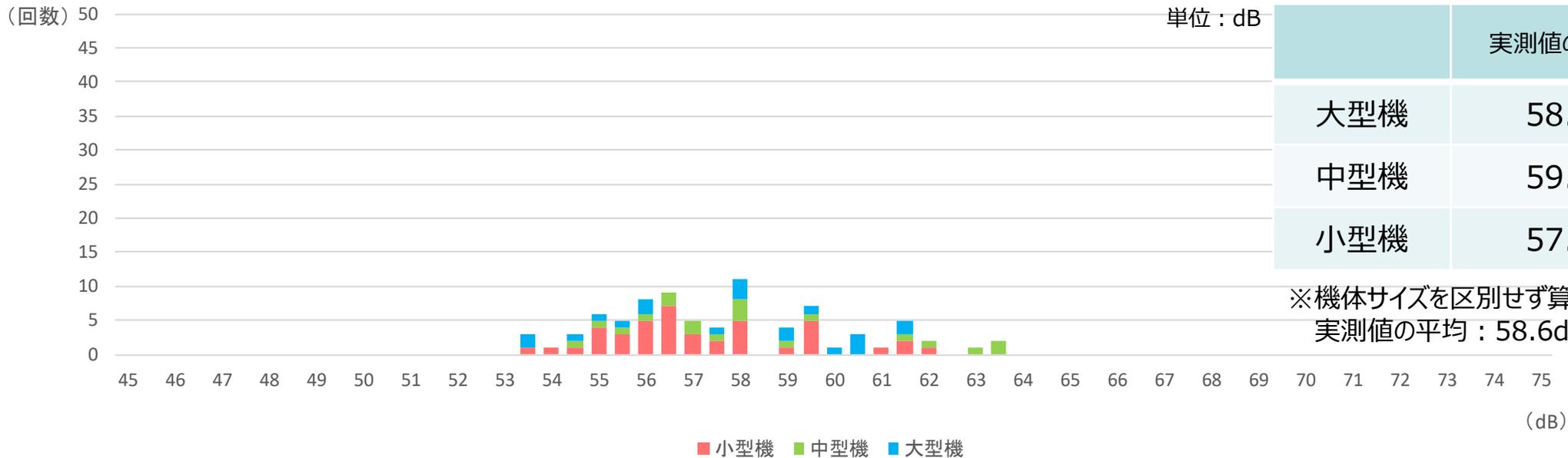
○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・C滑走路及びA滑走路北風着陸、B滑走路南風悪天時着陸経路付近に位置する。
- ・B滑走路南風好天時着陸経路のほぼ直下に位置する。
- ・本測定時には南風悪天運用は行われていない。

○実測値の分布

実測値（各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値）ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。

騒音発生回数：81



単位：dB	実測値の平均
大型機	58.7
中型機	59.6
小型機	57.9

※機体サイズを区別せず算出した実測値の平均：58.6dB

騒音環境と航空機騒音の程度について

騒音レベル (L Amax [dB (デシベル)])

- 電車のガード下 100dB
- 大声、騒々しい工場、パチンコ店 90dB
- 幹線道際、掃除機、騒々しい街頭 70~80dB
- 街路沿いの住宅街 65~75dB
- 通常の話し声 50~70dB
- 静かな事務所内 50dB
- 静かな室内、ささやき声、深夜の住宅街 30~40dB
- 耳で聞こえる限界 0dB

飛行機の声 ※2 60~80dB

※1 デシベルとは、音の強さを示す単位 (音圧)。上図は、騒音レベル (L_A[dB]) での瞬間最大レベルを示したもの。
 ※2 飛行機の声は、概ね着陸時で1000ft (約305m)、離陸時で2000ft (約610m) 以上の高度で航行する場合のピーク騒音

(一財) 空港振興・環境整備支援機構資料より国土交通省作成

測定日	11/17	11/18	11/19	11/20	11/21	11/22	11/23	平均
Lden	30.5	-	23.6	41.8	26.1	35.8	35.4	35.4

Lden：航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標

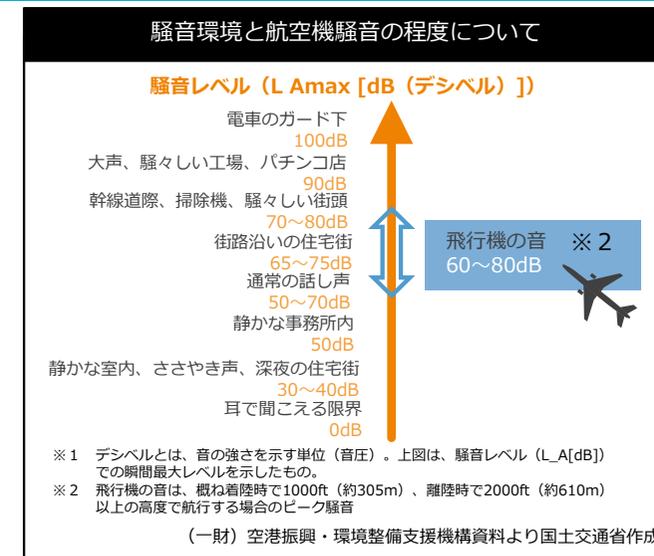
【短期測定結果】千葉市立仁戸名小学校

○飛行経路と測定地点の位置関係等

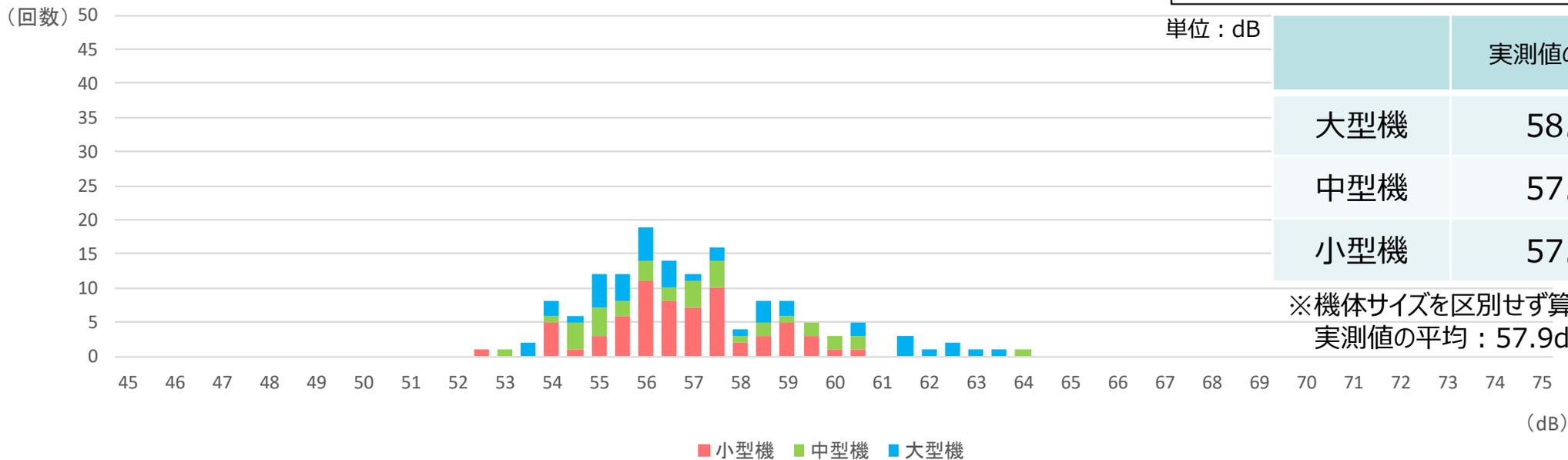
- ・C及びA滑走路北風着陸経路、B滑走路南風悪天時着陸経路付近に位置する。
- ・B滑走路南風好天時着陸経路の500m程度に位置する。
- ・本測定時には南風悪天運用は行われていない。

○実測値の分布

実測値（各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値）ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



騒音発生回数：145



測定日	11/17	11/18	11/19	11/20	11/21	11/22	11/23	平均
Lden	33.5	28.8	29.1	40.0	27.7	37.8	36.2	35.4

Lden：航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標

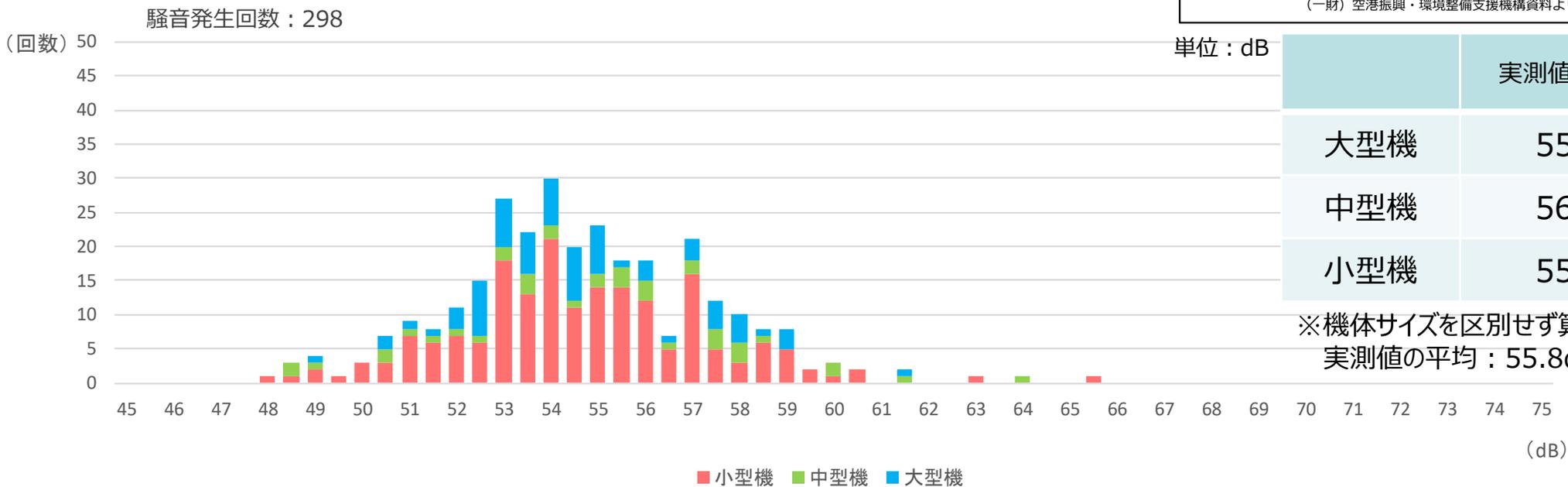
【短期測定結果】四街道市立四街道西中学校

○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・C及びA滑走路北風着陸経路下付近に位置する。
- ・B及びD滑走路南風好天時着陸、B滑走路南風悪天時着陸経路下付近に位置する。
- ・本測定時には南風悪天運用は行われていない。

○実測値の分布

実測値（各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値）ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



騒音環境と航空機騒音の程度について

騒音レベル (L Amax [dB (デシベル)])

- 電車のガード下 100dB
- 大声、騒々しい工場、パチンコ店 90dB
- 幹線道際、掃除機、騒々しい街頭 70~80dB
- 街路沿いの住宅街 65~75dB
- 通常の話し声 50~70dB
- 静かな事務所内 50dB
- 静かな室内、ささやき声、深夜の住宅街 30~40dB
- 耳で聞こえる限界 0dB

飛行機の声 ※2 60~80dB

※1 デシベルとは、音の強さを示す単位（音圧）。上図は、騒音レベル (L_A[dB]) での瞬間最大レベルを示したもの。
 ※2 飛行機の声は、概ね着陸時で1000ft (約305m)、離陸時で2000ft (約610m) 以上の高度で航行する場合のピーク騒音

(一財) 空港振興・環境整備支援機構資料より国土交通省作成

測定日	11/17	11/18	11/19	11/20	11/21	11/22	11/23	平均
Lden	36.8	34.1	34.4	40.8	35.2	39.7	34.4	37.3

Lden：航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標

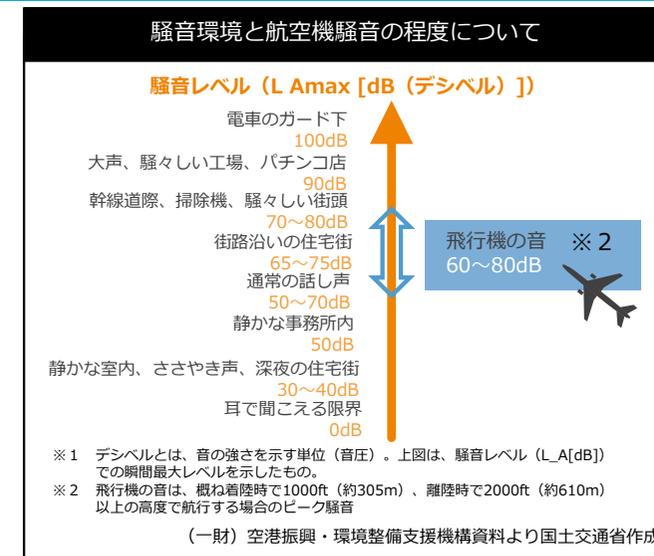
【短期測定結果】松戸市立中部小学校

○飛行経路と測定地点の位置関係等

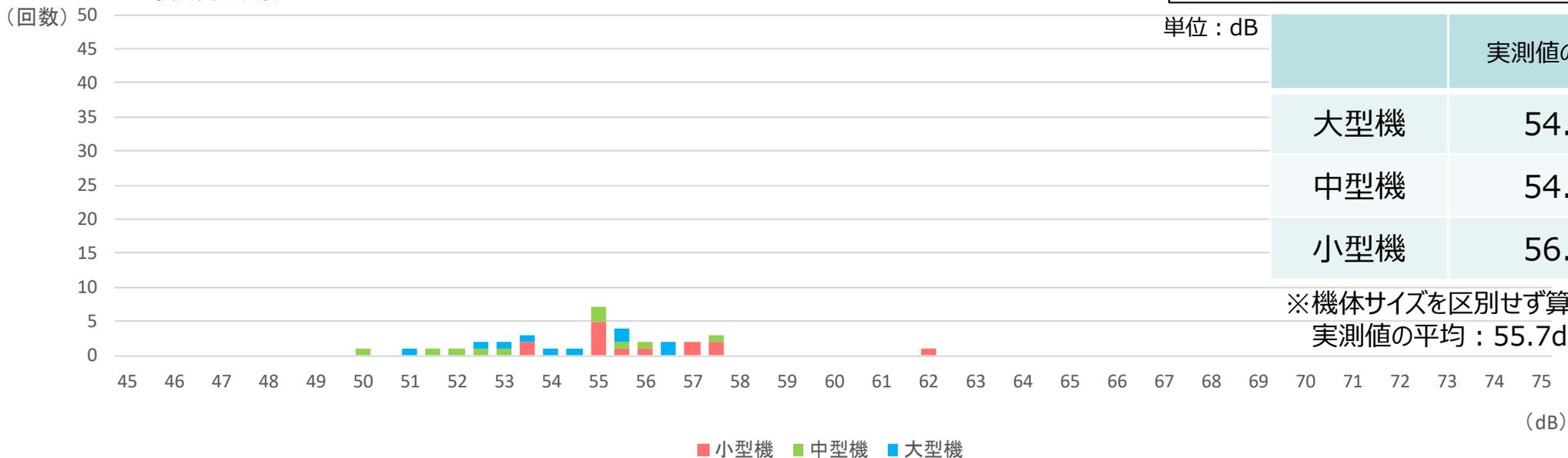
- ・C滑走路北風及び南風離陸経路付近に位置する。
- ・C滑走路南風着陸新飛行経路付近に位置する。

○実測値の分布

実測値（各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値）ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



騒音発生回数：34



単位：dB

	実測値の平均
大型機	54.7
中型機	54.5
小型機	56.8

※機体サイズを区別せず算出した
実測値の平均：55.7dB

測定日	11/17	11/18	11/19	11/20	11/21	11/22	11/23	平均
Lden	29.7	25.6	20.9	33.7	30.6	28.4	32.2	30.2

Lden：航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標

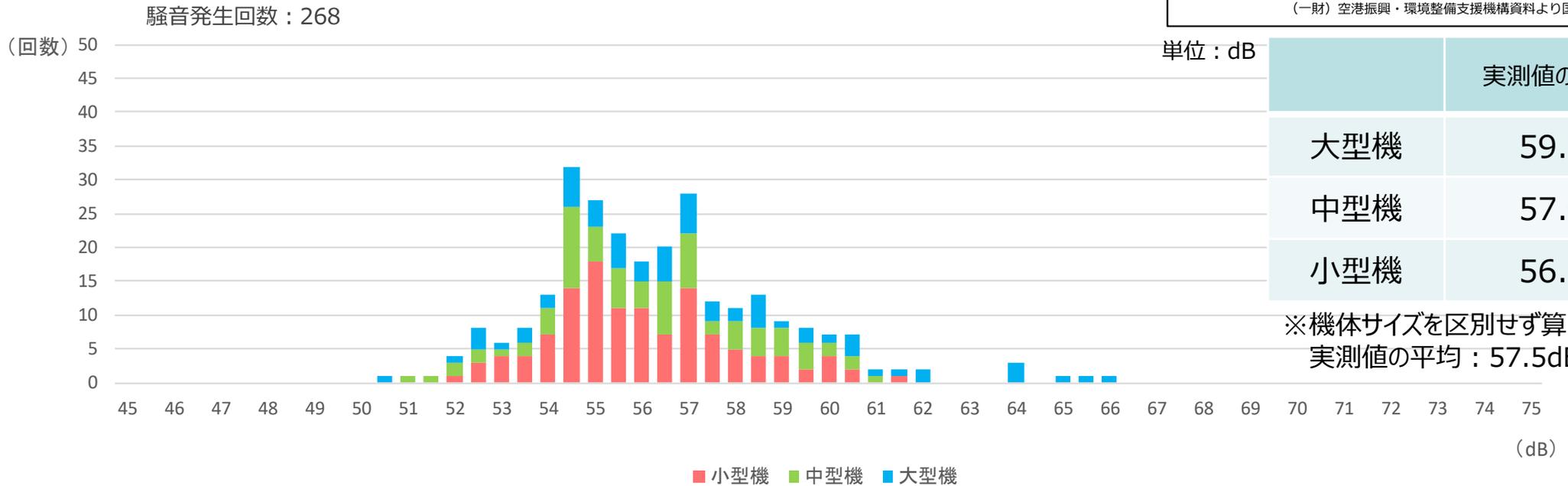
【短期測定結果】松戸市東部クリーンセンター

○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・C滑走路北風及び南風離陸経路付近に位置する。
- ・C滑走路南風新飛行経路着陸経路付近に位置する。
- ・B滑走路南風悪天時着陸経路の付近に位置する。
- ・本測定時には南風悪天運用は行われていない。

○実測値の分布

実測値（各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値）ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。



騒音環境と航空機騒音の程度について

騒音レベル (L Amax [dB (デシベル)])

- 電車のガード下 100dB
- 大声、騒々しい工場、パチンコ店 90dB
- 幹線道際、掃除機、騒々しい街頭 70~80dB
- 街路沿いの住宅街 65~75dB
- 通常の話し声 50~70dB
- 静かな事務所内 50dB
- 静かな室内、ささやき声、深夜の住宅街 30~40dB
- 耳で聞こえる限界 0dB

飛行機の声 ※2 60~80dB

※1 デシベルとは、音の強さを示す単位（音圧）。上図は、騒音レベル (L_A[dB]) での瞬間最大レベルを示したもの。
 ※2 飛行機の声は、概ね着陸時で1000ft (約305m)、離陸時で2000ft (約610m) 以上の高度で航行する場合のピーク騒音

(一財) 空港振興・環境整備支援機構資料より国土交通省作成

測定日	11/17	11/18	11/19	11/20	11/21	11/22	11/23	平均
Lden	38.9	36.4	38.8	41.2	41.8	40.7	40.8	40.1

Lden：航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標

【短期測定結果】千葉市立おゆみ野南中学校

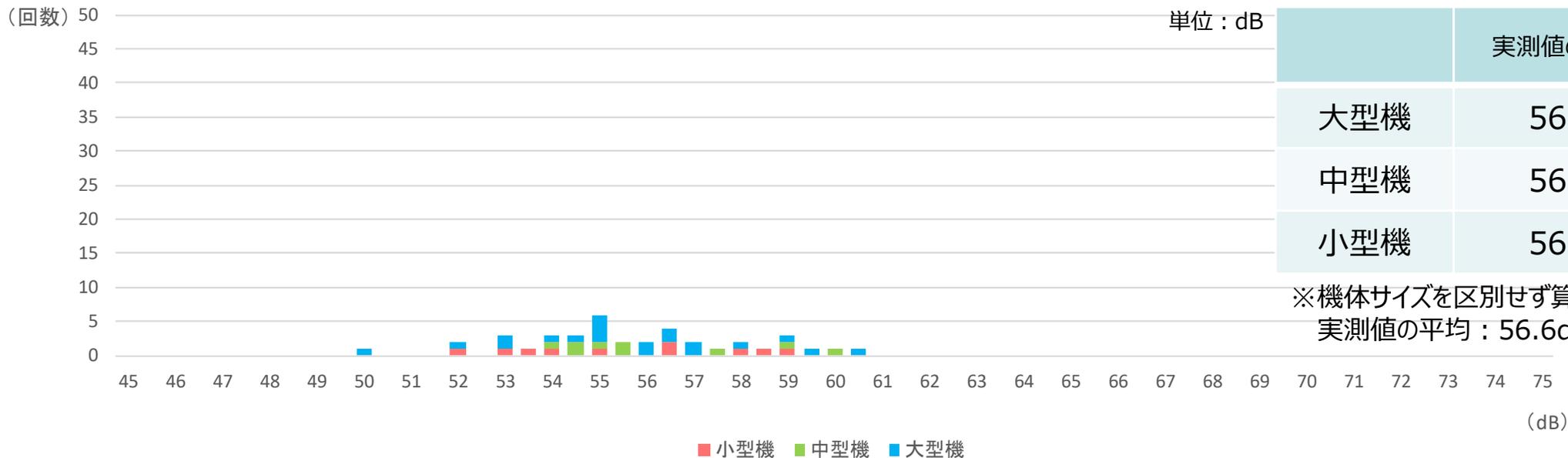
○飛行経路と測定地点の位置関係等

- ・C及びA滑走路北風着陸経路付近に位置する。
- ・B滑走路南風好天時及び悪天時着陸経路のほぼ直下に位置する。
- ・本測定時には南風悪天運用は行われていない。

○実測値の分布

実測値（各航空機が通過したときに発生した騒音の最大値）ごとにその発生回数をお示しすると、以下のとおり。

騒音発生回数：39



単位：dB

	実測値の平均
大型機	56.6
中型機	56.9
小型機	56.4

※機体サイズを区別せず算出した実測値の平均：56.6dB

騒音環境と航空機騒音の程度について

騒音レベル (L Amax [dB (デシベル)])

- 電車のガード下 100dB
- 大声、騒々しい工場、パチンコ店 90dB
- 幹線道際、掃除機、騒々しい街頭 70~80dB
- 街路沿いの住宅街 65~75dB
- 通常の話し声 50~70dB
- 静かな事務所内 50dB
- 静かな室内、ささやき声、深夜の住宅街 30~40dB
- 耳で聞こえる限界 0dB

飛行機の声 ※2 60~80dB

※1 デシベルとは、音の強さを示す単位（音圧）。上図は、騒音レベル (L_A[dB]) での瞬間最大レベルを示したもの。
 ※2 飛行機の声は、概ね着陸時で1000ft（約305m）、離陸時で2000ft（約610m）以上の高度で航行する場合のピーク騒音

(一財) 空港振興・環境整備支援機構資料より国土交通省作成

測定日	11/17	11/18	11/19	11/20	11/21	11/22	11/23	平均
Lden	11.5	21.9	14.9	32.0	28.8	29.4	29.9	28.0

Lden：航空機騒音を音の大きさ、継続時間、発生した時間帯の3要素で評価する指標